

「情報処理」第4巻 総目次

	号-頁
会長挨拶	後藤以紀 3-121
講 演	
I.F.I.P. Congress 62 の見学旅行に参加して	西野博 二 1- 1
I.F.I.P. Congress 62 の展示会 Interdata について	高橋 茂 2- 61
最近の電子計算機技術	元岡 達 3-122
ソ連における科学研究の一端	河野 忠 義 4-181
論 文	
D.P. による貯水池の年間最適経済運用	高 森 寛 1- 7
論理構成のシミュレーション・プログラム	{高島堅助, 津田宏 明 加藤満左夫, 戸田山 2- 64 中村 彰, 高山 由
計算機を用いた計算機論理のデバッグについて	{加藤満左夫, 戸田山 正 巖計 2- 73 中村 彰, 山田
磁気テープ装置に対する科学計算でのプログラムの一方式	宮野高明 3-126
3入力パラメトロンによる4変数論理関数の実現法	坪井定一 3-134
Shell の分類法の一改良	{池野信 一 3-143 保坂 務
Phrase structure grammar の構造分析について	長尾 真 4-186
5入力パラメトロンによる4変数以下の論理関数の実現法	坪井定一 4-194
転炉の計算制御とプログラム処理の問題点	{田中磨井 邦 明徹夫 4-203 志坪
FACOM 222 FAST (CDT 402 型)	{辻ヶ堂 信武 5-241 丸山
常微分方程式の数値解法における不安現象に対する一対策	伊理正夫 5-249
[記憶装置特集] (第6号)	
[I] 記憶装置技術の展望	元岡 達 6-301
記憶装置の概要	{榎本 肇 6-308 小関 康 雄
内部記憶装置の最近の進歩	川又 晃 6-315
外部記憶装置の最近における進歩	後藤 英 一 6-323
記憶装置の将来	
[II] 計算機の方式	
計算機の方式と記憶装置	高橋 茂 6-328
記憶装置の多重構成	西野博 二 6-333
レジスタ記憶装置	淵 一 博 6-337
時分割方式における記憶装置	石井善昭 6-342
記憶装置の誤まりの検出と訂正	高島堅助 6-347
容量ファイルの索引	池野信 一 6-352
[III] アンケート (記憶装置に関するアンケート集計報告)	6-359

解 説

最近の計算機方式の動向.....浦 城 恒 雄 2- 85

ALGOL 60 の改訂について.....中 島 勝 也 3-149

記号処理言語.....西 村 恕 彦 4-216

List Processing について.....五十嵐 滋 5-261

医学における情報処理.....宮 脇 一 男 5-268

プログラムのページ.....担当 森 口 繁 一

6301. 連立常微分方程式の解法 (Runge-Kutta-Gill 法) 1- 37

6302. 連立常微分方程式の解法 (Milne 法)..... 1- 38

6303. 簡単なランダム・ウォークの実験..... 2- 91

6304. 三山くずしのプログラム..... 2- 92

6305. 3項方程式(1)..... 3-154

6306. 3項方程式(2)..... 3-154

6307. 爆発法による、あるゲームのシミュレーション..... 4-221

6215. 常微分方程式の数値積分法 (自動的なきざみ幅を変化させる PC 法) のたしかめおよび修正..... 4-222

6308. 偏微分方程式の前進型解法..... 5-279

6309. 偏微分方程式の Crank-Nicolson 解法... 5-280

6310. 路上駐車 of モンテ・カルロ実験..... 5-282

誌 上 討 論

ブロック構造の処理プログラムについて..... (小 島 惇 介 2- 83
石 内 祥 介)

上村氏の「フーリエ形積分」について..... (渡 辺 一 郎 5-285
渡 辺 敏 子)

座 談 会

I.F.I.P. 62 年大会に出席して 1- 25

談 話 室

FAST による複素数値計算の実験例丸 山 武 5-287

寄 書

計数形電子計算機によるフーリエ形積分の数値計算法について.....上 村 勝 彦 2- 95

magnetic tape 用 IOCS に System drum area をつけること和 田 英 一 3-156

I.F.I.P. 論文紹介

1. モンテカルロ法によるシステム・シミュレーションの航空機事業への応用... 1- 40
2. 多次元中性子組拡散計算における収束加速テクニック..... 1- 40
3. 電子計算機を利用した交通整理..... 1- 41
4. 情報の保存・取り出しを実時間でやるための多重リストシステム..... 1- 42
5. 2.5 megabit/sec での計算機間の情報伝送..... 1- 43
6. 帯域圧縮方式において伝送される情報速度の通話品質におよぼす影響..... 1- 44
7. 自己訂正復号回路..... 1- 44
8. ALGOL 60 の処理ルーチンとその発生ルーチン..... 1- 45
9. ALGOL statements のほんやくに関する算法..... 1- 46
10. テーブル演算の算法について..... 1- 46
11. ALGOL 60 の行列体系への一つの提案 1- 47
12. マルチ・コンピュータ・システムのプ

	プログラム制御.....	1- 47
85	13. 非破壊読出しコアメモリー用材料の評価	1- 48
49	25. 時分割方式を用いたデータ処理システムの設計.....	2-101
16	26. 論理設計データを蓄積し修正する実験システム.....	2-101
61	27. ETL MK-6 の方式設計.....	2-102
38	28. 重層記憶を使用した演算装置の設計.....	2-102
	29. 最近のプログラミングの方法と問題およびそれらの計算機設計に及ぼす影響.....	2-103
21	30. 融通のきくデジタル計算機の演算装置	2-103
	31. 演算装置の伝搬高速化回路の比較.....	2-103
	32. 非同期情報流の理論における基礎.....	2-105
12	33. 薄膜メモリアトリクスにおけるパルス伝送.....	2-105
9		
10	34. 高速非破壊読出し記憶装置の読出し回路	2-106
12	35. トンネル・ダイオード高速記憶装置.....	2-107
	36. 磁性薄膜計算機素子の大きさと速度について.....	2-108
3	37. 鉄共振回路のための新素子.....	2-109
	38. 水圧と空気圧式のスイッチング素子.....	2-109
5	46. 帰納的推論を行なうオートマトンについて.....	3-158
	47. Threshold Element の Digital Filter	3-158
5	48. 一つまたは一つ以上の Threshold をもつ Threshold Logic	3-159
	49. Threshold Logic で Boolean Function をかぞえるのに有用な定理.....	3-160
7	50. SYNTOL (文法構造をもった言語).....	3-161
	51. 情報の分類に計算機を使用する方法.....	3-161
	52. 日常の言語を使用して計算機に照会させること.....	3-162
	53. 多重路を用いた構文の分析法.....	3-162
	54. Malgrammars と言語における公理系.....	3-163
	55. 文章の解釈法.....	3-164
	56. 機械翻訳と国際語.....	3-164
	57. カナダ・ゼネラルエレクトリック社のランプ部門における計算機の使用.....	3-165
	58. 単用通信網 Comlognet におけるプログラムの情報保護の点からみた特徴.....	3-165
	59. 科学計算センターにおけるアナログ・デジタル混合システムの利用.....	3-166
	60. 文字のアナログ・デジタル読取.....	3-167
	61. 手書き文字の読取.....	3-167

	73. 多項式の根の計算法について.....	4-224
	74. 薬の拡散の数学的模型と微分差分方程式の解.....	4-225
	75. イギリスにおける銀行のデータ処理.....	4-225
	76. 分類まぜあわせ手法の解析.....	4-226
	77. 碁を打つ学習機械のシミュレーション.....	4-226
	78. 有限・組み合わせオートマトン, プログラミング・テープ付チューリング機械.....	4-227
	79. 音声タイプライタ.....	4-228
	80. 音声合成ルーチン: MUSE.....	4-228
	81. KT Pilot 電子計算機-ホト・トランジスタ固定記憶装置をもったマイクロプログラム計算機.....	4-228
	82. 内蔵されたプログラムで制御される非常に小形の電子計算機.....	4-229
	83. 除算のアルゴリズム.....	4-230
	84. フェライト磁心のみを用いた論理回路.....	4-231
	96. エネルギーの経済配分の新しい手法.....	5-289
	97. 電子計算機アトラスの中央制御装置.....	5-289

文献紹介

	14. 情報の最適符号化に関する折線近似の方法.....	1- 49
	15. 自己双対多数決関数の発生と, 多数決関数の個数および最大結合度の下限.....	1- 49
	16. 多数決論理とその確率的動作.....	1- 50
	17. ダイナミック計数管理.....	1- 50
	18. 汎用システム・シミュレーション・プログラム (GPSS).....	1- 51
	19. システムの共通性のための提案.....	1- 51
	20. 主計算機による衛星計算機プログラムの作製.....	1- 52
	21. 句構造言語における多義性について.....	1- 52
	22. バックス・システムに関する多義性の問題について.....	1- 53
	23. コンパイルング・パラメータ関数の指定された値を得る一つの方法.....	1- 53
	24. KDF. 9 計算組織.....	1- 55
	39. ある種の有理関数に対する最適一様近似多項式.....	2-111
	40. 文字認識回路の自動論理設計.....	2-111
	41. 3600 のプランニング	2-112
	42. 桁上げ選択式加算器.....	2-113

43. 特殊形計算機のためのハイブリッド・ロジック…………… 2-113
44. ニューリスタ…………… 2-114
45. 高速度さん孔用テープ…………… 2-115
62. 優先度の低い仕事の収容能力…………… 3-168
63. フィルコ 2000 用のベッティス・オーブ
ンショップ・システム…………… 3-168
64. 1960 年までのヨーロッパの計算機 …… 3-169
65. モールス符号を訂正するプログラム…………… 3-169
66. SIFT: FORTRAN 変換ルーチン …… 3-170
67. Network Planning の展望 …… 3-170
68. PERT の Costcontrol への応用 …… 3-171
69. 2進計算で加減算回数を少なくする一
方法…………… 3-171
70. 負抵抗素子の合成特性とデジタル回
路への応用…………… 3-171
71. 平行薄膜クライオトロン…………… 3-172
72. Thick Film を使った読み出し専用記
憶装置…………… 3-173
85. オイラー常数の計算…………… 4-232
86. 非同期順序スイッチ回路の状態変数指
定法…………… 4-232
87. 三角回路の信頼度理論…………… 4-233
88. 四重化論理…………… 4-233
89. Coding Theory の File Address
Problem への応用 …… 4-234
90. 賃借通信線の最適設置…………… 4-235
91. Hardware, Software および応用に共
通な言語…………… 4-235
92. FORTRAN の方言 …… 4-236
93. プロセス計算機用実行制御ルーチン…………… 4-236
94. 問題向記号処理計算機—ADAM …… 4-237
95. 内容により索引可能な論理を備えた記
憶方式…………… 4-238
98. 多数決素子による論理関数の実現…………… 5-290
99. ブール行列とニューロン回路の安定性… 5-290
100. 決定性オートマトンの理論…………… 5-290
101. DP 配分過程における新しい計算法—
一多項式近似法…………… 5-291
102. 材料手配計画における部品展開問題の
考察…………… 5-292
103. D 825 自動制御プログラム…………… 5-293
104. 計算機の並列構成の一方法…………… 5-293
105. FP 6000 計算システムにおける時分割… 5-294
106. 月・惑星空間飛行情報処理のためのリ
アルタイム多重計算機組織…………… 5-295
107. 電荷制御によるナノセコンド論理回路… 5-295
108. 高速フェライト記憶装置…………… 5-296

書評

- プロジェクト STRETCH …… 1- 55
- Error-Correcting Codes …… 2-116

ニュース

- 数理科学総合研究委員会大磁シンポジウム… 1- 57
- ワイヤメモリ・マトリクス…………… 1- 57
- オリンピック東京大会に IBM 新機種使用… 1- 57
- Fall Joint Computer Conference…………… 1- 58
- COINS (1963) 6 月中旬に開催 …… 1- 58
- TIMS 国際会議 (1963 年) 8 月 21 日から東
京で開催…………… 7- 58
- 鉄道におけるサイバネティクスの利用に關す
るシンポジウム…………… 1- 59
- ALGOL 60 REPORT 改訂版…………… 1- 59
- HOC-300 による転炉の運転制御…………… 2-117
- モデル電子取引システム完成…………… 2-117
- 各社の技術導入…………… 2-117
- 日本 ME 学会大会開催さる …… 2-118
- 1963 国際固態回路会議 …… 2-118
- C.D.C. と Bendix Computer Division と
の合併…………… 2-118
- 今年に入ってから IBM 社の新機種…………… 2-118
- UNIVAC III 稼働開始…………… 2-119
- 会社のデータ伝送サービス…………… 3-174
- コード統一の動き…………… 3-174
- 国際見本市開かる…………… 3-174
- IBM データ・センター, 7090 形を大学へ開放 3-175
- 日本電気新しい電子計算システムを発表…………… 3-175
- 1963 Spring Joint Computer Conference … 3-176
- UNIVAC 1004 …… 3-176
- 数理解析研究所の発足…………… 4-239
- CAMA 計算装置近く適用試験を実施…………… 4-239
- 「鉄道におけるサイバネティクス利用」につい
ての国内シンポジウム…………… 4-239
- IBM のユーザ協議会…………… 4-240
- COBOL 61 Extended…………… 4-240
- 国際データ・プロセッシング会議…………… 4-240
- English Electric Leo Computers Ltd. の

5-295 創立..... 4-240

5-295 北辰電機 HOC-510 の発表..... 4-297

5-295 日立製作所 HITAC 5020 を発表..... 5-297

5-296 第14回 URSI 総会東京で開催さる..... 5-298

Subset ALGOL 60..... 5-298

1- 55 新しいメルセンヌ素数..... 5-298

2-116 U-490 国鉄に導入..... 5-299

国産の情報処理システムのソ連輸出..... 5-299

日本 SHARE の設立..... 5-299

1- 57 1- 57 1- 57 1- 58 1- 58

7- 58 7- 58

1- 59 1- 59 2-117 2-117 2-117 2-118 2-118

2-118 2-118 2-119 3-174 3-174 3-174 3-175 3-175 3-176 3-176 4-239 4-239 4-239 4-240 4-240 4-240

1- 57 1- 57 1- 57 1- 58 1- 58

7- 58 7- 58

1- 59 1- 59 2-117 2-117 2-117 2-118 2-118

2-118 2-118 2-119 3-174 3-174 3-174 3-175 3-175 3-176 3-176 4-239 4-239 4-239 4-240 4-240 4-240

1- 57 1- 57 1- 57 1- 58 1- 58

7- 58 7- 58

1- 59 1- 59 2-117 2-117 2-117 2-118 2-118

2-118 2-118 2-119 3-174 3-174 3-174 3-175 3-175 3-176 3-176 4-239 4-239 4-239 4-240 4-240 4-240

本会記事

IFIP 出席者を囲む座談会..... 1- 60

文献ニュース小委員会のうごき..... 2-120

第6回評議員会..... 3-177

第4回通常総会ならびに社団法人創立総会..... 3-177

昭和37年度事業報告..... 3-177

昭和37年度決算報告..... 3-179

昭和38年度予算..... 3-179

昭和38年度新役員..... 3-179

情報処理学会関西支部の設立準備..... 4-色紙

コード標準化委員会の発足..... 4-色紙

関西支部設立さる..... 5-300

関西支部

数値解析分科会(第1回)..... 5-300

数値解析分科会(第2回)..... 5-300

報告

機械翻訳研究会報告..... 1- 60

会告

研究委員会開催通知

EDPS 研究委員会..... 1- 60

COBOL 研究委員会..... 1- 60

プログラム懇談会..... 1- 60

EDPS 研究委員会..... 2-120

COBOL 研究委員会..... 2-120

プログラム懇談会..... 2-120

EDPS 研究委員会..... 3-180

ALGOL 研究委員会..... 3-180

プログラム懇談会..... 3-180

第4回大会..... 4-色紙

EDPS 研究委員会..... 4- "

COBOL 研究委員会..... 4- "

プログラム懇談会..... 4- "

機械翻訳 研究委員会..... 5-300

EDPS 研究委員会..... 5-300

COBOL 研究委員会..... 5-300

プログラム懇談会..... 5-300

IFIP Congress 65 は下記の要領で開催さ
れます..... 5-色紙

次号予告(記憶装置特集号)..... 5- "

お知らせ(刊行物)..... 5- "

第2回通常総会開催通知..... 6-色紙

関西講演会..... 6- "

雑報

TIMS-ONR 懸賞論文について..... 4-色紙

ICC事務局職員募集について..... 5-300